

JRCA 2019 年 第 5 回理事会 議事録

2019 年 11 月 14 日（木）／文京区シビックセンター3F 会議室 A 18:00～
新井、西井、中原、高桑、伊藤、佐藤、倉林、富田、
Jスポーツ佐藤、中島、保井、電通スポーツ入江、

1：収支報告について

- ・承認された。

2：台風 19 号被害の対応

- ・全日本ラリー開催地域においても、台風 19 号で甚大な被害を受けている地域が多い。各関係自治体の義援金サイトのリンクをホームページへ記載した。
- ・福島県のいわきは、断水中。道も崩壊していて SS までたどり着けない。小名浜エリア、鮫川村エリアは割合平気だが、鶴石山、長草萱山などは山に入れない。
- ・群馬県嬭恋村は、144 号線が土砂と崩落、特に田代側が通行不可。パノラマラインが迂回路となっている。大前須坂は通れるが、現状 BICC の開催は無理。それと豚コレラ問題もある。

3：全日本ラリー第 9 戦 第 47 回 M. C. S. C. ラリーハイランドマスターズ 2019 の報告

- ・台風の影響もあり、土曜 Leg 1 は午前中のみ、午後はキャンセルとなった。
- ・日曜日は、落ち葉がひどく、レッキ時とはあまりにも異なる条件だったためやるべきではなかった。大きな事故が無くて良かったと思う。
- ・雨量的には過去のモンレーのゲリラ豪雨の方が酷かったが、Leg2 の落ち葉は酷かった。同じルートの 2 ループ設定だったので、1 ループ目はスルーにして、路面確認にしても良かったと思う。
- ・直前の中止や選手がすでに会場入りしてからの中止などについて、今後ガイドラインが必要。返金等の問題、ギャラリーへの告知等もあるので、主催者を中心に協議を進めていってもらうよう主催者部会を通じて要望する。
- ・JN4 クラスが不成立となった。エントリー時は台数的にクラス成立しているにもかかわらず、不出走や車検落ち等が出た場合、不成立となってしまう

クラスのポイントが獲得できなくなってしまうのは厳しい。極力クラス成立プラス α の台数を確保できるようにしていく。

- ・ 東方面に帰る人は通行止めが多くて大変だった。
- ・ 木曜、金曜の事務局回りのオフィシャル人員が足りていなかった。
- ・ メディアポイント、ギャラリーSSが4、5年前から変わっていない。

3 : 全日本ラリー第10戦 MSCC ラリー in ふくしま 2019 の報告

- ・ 台風19号の影響で、ステージの大半が使用できないため、中止となった。

4 : セントラルラリーについて

- ・ 住民トラブルもあったが、コース自体はおおむね良かったと思う。
- ・ タイヤのウォームアップの距離は来年のWRカーのことを考えるともっと長くしないと駄目だと思う。
- ・ 岡崎中央総合公園のSSSはレッキのコースが間違っていた。
- ・ とにかく渋滞が酷かった。タイムスケジュールも大幅に遅れていた。来年のラリージャパンでは渋滞対策が必須だと思う。
- ・ コマ図がわかりづらい部分も多いので、リエゾンに矢印看板があっても良いと思う。
- ・ 規則書に副賞と記載されていたが、JAF 楯も副賞もなかった。

5 : L1 ラリーについて

- ・ セントラルラリーと被っているステージがあったが、そこでのトラブルで、セントラルラリーもタイムスケジュールが大幅に遅れてしまった。
- ・ 2台のリタイア車が出たが、セントラルラリーと重複したステージ以外はおおむね順調だった。

6 : 2019 年度 JRCA アワードについて

- ・ 協議の結果、JN3クラスで自身初となる全日本タイトルを獲得した山本悠太選手に決定した。

7 : ラリー保険について

- ・ 11月末から12月末にかけて一度連絡を貰う運びとなった。

8 : その他

- ・ NAPACよりJRCA(新井敏弘会長)にNAPAC(ASEA)AWARD 全日本ラリー選手権部門を授与するとの連絡をいただいた。

9 : 次回理事会の予定

・ 2019 年 12 月 12 日（木） / 文京区シビックセンター5F 会議室 B 18 : 00～